

学生たちは 新しい学習環境をどのように使い、 どのように学んでいるのか

日時: 2014年3月27日(木) 13:30~16:00

会場: 附属図書館Ⅰ棟 1階 コンテンツスタジオ

千葉大学附属図書館が改修、増築され、新しい学習空間が提供されておよそ2年が経とうとしている。この間、アカデミック・リンク・センターでは、「情報利用行動定点観測プロジェクト」を実施し、質問紙、フォーカス・グループ・インタビュー、フォトボイス、画像分析等の様々な調査手法を用いて、学生の日常の学習行動、情報利用行動、新しい学習空間の利用状況について、調査・分析を行ってきた。

今回のセミナーでは、これまでの調査結果について報告し、新しい学習環境が学生にどのような影響を与えてきたのかを検討したい。

プログラム

千葉大生の学習状況・学習時間・学習環境利用の現状

～ 学生アンケート調査からみた学習状況分析 ～
白川優治

新しい学習空間とコンテンツは、どのように行動に結びついたか

～ フォーカス・グループ・インタビュー ～
庄司三千子

新しい学習空間はどのように利用されているか

～ 定点観測カメラ調査 ～
川本一彦

新しい学習空間で資料はどのように利用されているか

～ 館内での資料利用調査 ～
岡本一志・佐野悠

『学習』を促す「環境」・「コンテンツ」・「サービス」とは？

～ 学生撮影写真とインタビューにみる『学習』の広がり ～
國本千裕・竹内茉莉子

お申込みは、氏名・所属・職名・連絡先(E-mail)をご記入の上、
前日までにメールでお送りください。

宛先: alc-info@chiba-u.jp

件名: セミナー申込み

問い合わせ先: 千葉大学アカデミック・リンク・センター

<http://alc.chiba-u.jp/> Tel 043-290-2243